

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	955	奨学金等支給経費	会計	01	一般会計
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	款	10	教育費
			項	01	教育総務費
			目	02	事務局費
担当部課名	教育部教育総務課			細目	102
作成者氏名	塚脇 逸子	連絡先	22-9675	細々目	01
					奨学金等支給経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	経済的理由等により、高校や大学に進学が困難な学生・生徒	教育を受けることを支援し、人材を育成する。					
本年度事業内容	同和奨学金、一般奨学金、馬岡奨学金、南清奨学金、田中・橋本奨学金、桂奨学金の支給						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	伊賀市奨学金支給条例・伊賀市同和奨学金支給条例ほか

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.6	0.6	0.6
	人件費合計(A)	4,320	4,320	4,320
②支出内訳(千円)	事業費(B)	14,698	18,681	18,600
	委託料			
	負担金補助金	14,698	18,681	18,600
	その他			
合計(A+B)		19,018	23,001	22,920
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担	1,004	1,401	1,403
一般財源	18,014	21,600	21,517	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
伊賀市奨学金、伊賀市同和奨学金支給人数	人	137	140	140			
基金奨学金支給人数	人	2	3	3			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
基金奨学金(田中・橋本、馬岡、南、桂)支給者採用率	奨学金支給者数÷応募者数	%	50 目標 50	50	50
伊賀市奨学金、伊賀市同和奨学金支給者採用率	奨学金支給者数÷応募者数	%	99 目標 99	99	99

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

馬岡奨学金、南清奨学金、田中・橋本奨学金、桂奨学金、田端奨学金については、早い時期に一本化したい。

評価	必要性	4	経済的理由等により修学困難な学生・生徒に奨学金を支給し、次世代を担う人材育成を支援する。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		
				A